

CREATE A SOCIETY CIRCULATING SOCIAL IMPACT










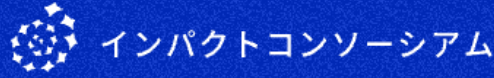

ソーシャルインパクトが循環する社会を創造する



IMPACT CIRCLE

インパクトサークル会社概要 | Profile

複数のVCおよび事業会社より出資を受け事業展開中

会社名	インパクトサークル株式会社	主要株主	VC	 株式会社 環境エネルギー投資	
代表者	高橋 智志 代表取締役社長CEO			 三井住友海上キャピタル	
設立	2021年7月			事業会社	
本社	東京都港区芝公園2-11-1 住友不動産芝公園タワー16階				
資本金 (資本準備金含む)	297,537,500円 (2025年11月現在)	所属団体	インパクト志向金融宣言		
現地法人	フィリピン共和国		Japan Impact-driven Financing Initiative		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ インパクト可視化サービス ✓ 新興国および日本におけるインパクト可視化型ファイナンス提供 				
				Impact Startup Association	

プロダクト

Impact Cloud IC

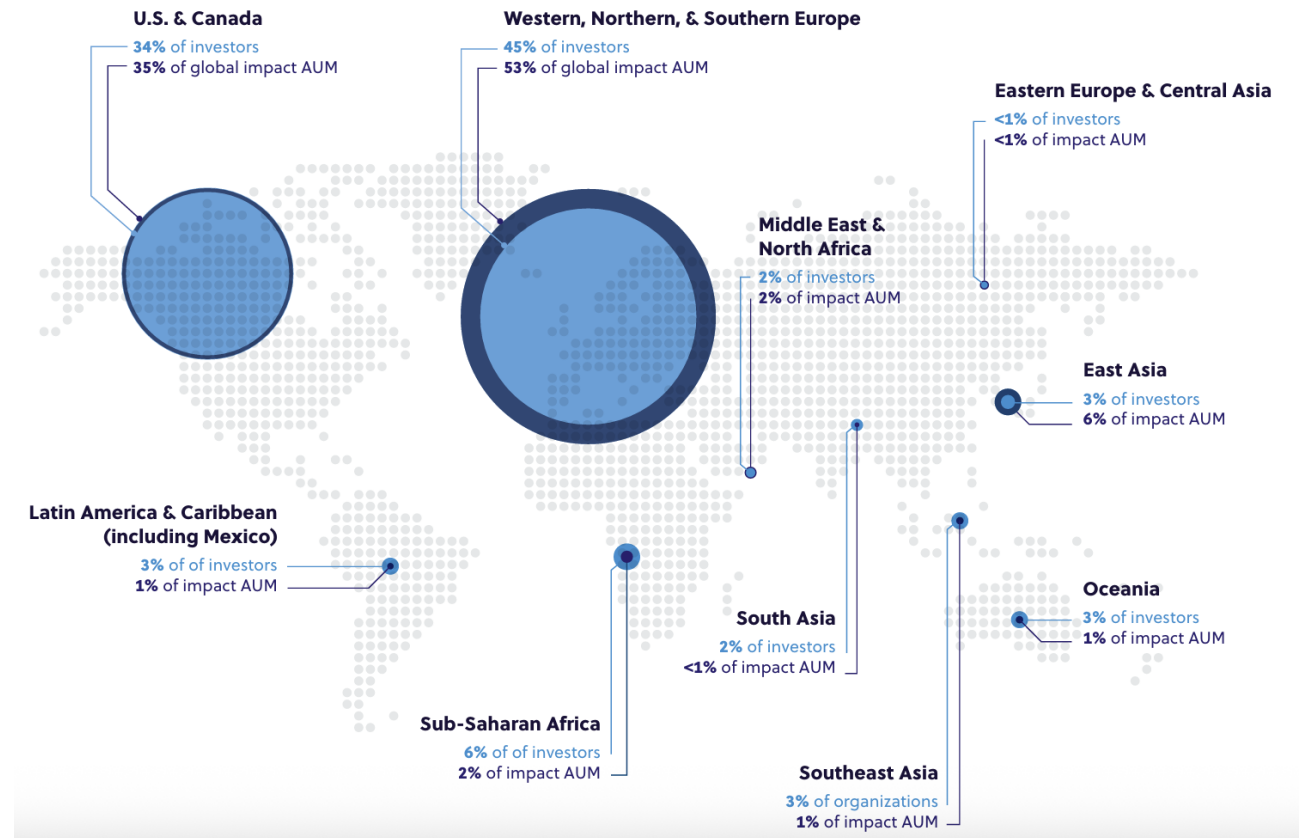
- 当社のインパクト可視化ノウハウを搭載した日本初のインパクト可視化/マネジメントシステム
- インパクトの定義、データ分析、レポートニングまでインパクト投資家の投資先評価に必要な要件と事業会社の開示支援までを幅広くカバー
- 下記の課題を解決するDXを実現
 大手事業会社：インパクト開示
 中小企業, スタートアップ：投融資獲得
 金融機関, ファンド：投融資先評価



インパクト投資 市場規模 – グローバル



FIGURE 3. Organizational representation and impact AUM by headquarters location
n = 1,475



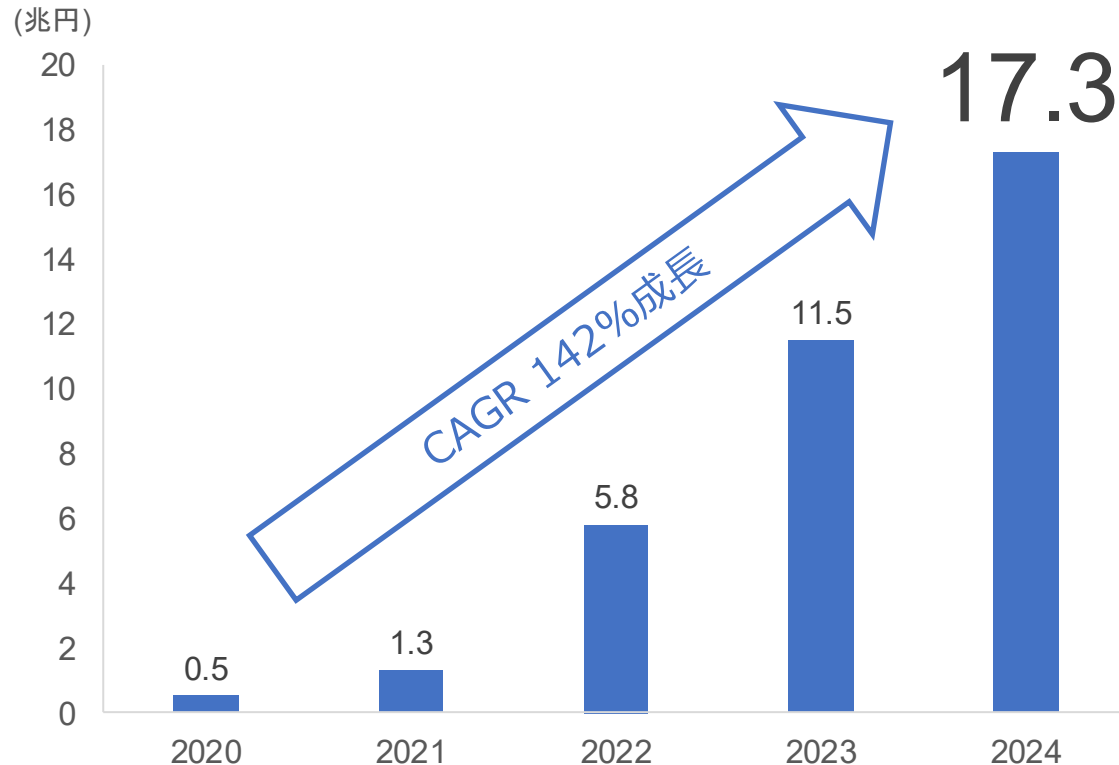
(Note : GIIN, SIZING THE IMPACT INVESTING MARKET, 2024)

グローバルAUM : 240兆円市場

外的環境認識

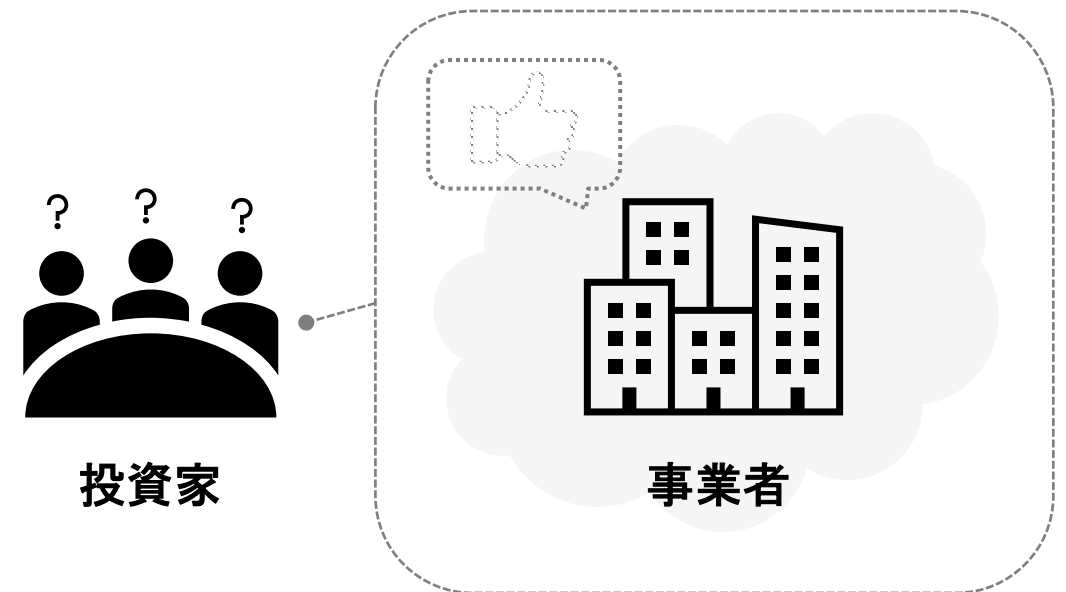
インパクト投資は拡大しているが、インパクトを正確に把握できていない

国内インパクト投資AUM



国内インパクト投資AUMは過去4年で36倍の17.3兆円に拡大

インパクトの把握ができていない実態

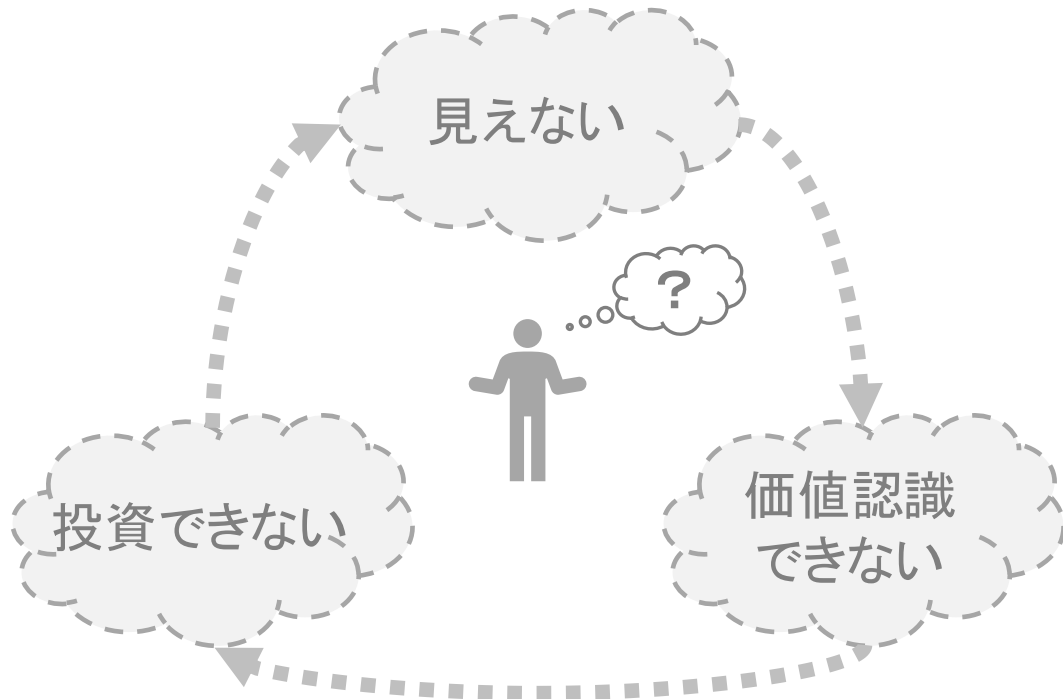


多くの事業者は「自社が創出するインパクト」を把握できておらず、投資家も「投資先のインパクト」を正確に把握できていない

インパクトサークル会社概要 | Vision

『社会的インパクト領域に投資が行き渡る仕組み』を創ることを目指すスタートアップ

課題認識



社会的インパクトが
見えない、価値認識できない、投資できないため
普及しづらい

目指す姿



社会的インパクトが
可視化され、価値認識され、投資されることで
広く社会に行き渡る状態

アプローチ | インパクト可視化サービス

インパクト可視化により、適切な評価・開示を実現



インパクト評価

インパクト
発信



インパクト開示



インパクト
報告



国内インパクト可視化関連市場のTAMは、2035年に2.5兆円

取引実績（一部）

金融（銀行、VC、CVC）



株式会社 環境エネルギー投資

JR東日本スタートアップ株式会社
JR East Start UP Co., Ltd.

農林中央金庫



QR INVESTMENT

株式会社QRインベストメント

（北國銀行グループ）



三菱UFJ信託銀行



music securities

（肥後銀行グループ）

他

事業会社



パーソルホールディングス



KIRIN

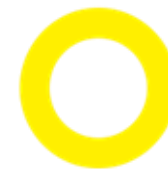


HONDA

Honda Mobility Solutions

ASTENA
HOLDINGS

BIPROGY

SERVICE
GRANTChari 

他



インパクトレポートの構成企画

Five Dimensions of Impactフレームワークを活用した、投資先のインパクト指標策定

4-3. インパクトの定性評価:インパクト評価フレームワーク

定性評価

投資検討時に、事業がもたらすポジティブ・ネガティブインパクトを多角的に評価します。また、事業の成長に応じて適宜アップデートをして事業とインパクト創出のマネジメントと成長支援に努めています。

Five Dimensions of Impact フレームワーク

Impact Dimension	Impact Question
What	<ul style="list-style-type: none"> 期間中にどのような成果があるか 成果がプラスかマイナスか それを体験する人々や地球環境にとってどのように重要か
Who	<ul style="list-style-type: none"> 誰が成果を経験しているか ステークホルダーがどの程度影響を受けるか
How Much	<ul style="list-style-type: none"> 規模、変化の度合い、期間に関して、どの程度の成果が生じるか
Contribution	<ul style="list-style-type: none"> 当該事業がなかった場合に、変化が起こりうるか
Risk	<ul style="list-style-type: none"> 想定通りのインパクトを生み出せなくなるリスク

インパクトのアウトカムを享受するステークホルダーを特定

- 地球環境 (The planet)
- 顧客 (Customers)
- 就業者 (Employees)
- 地域コミュニティ (Local communities)
- 事業者 (Suppliers and distributors)

事業成長におけるリスクと健在化している、もしくは潜在的なネガティブインパクトを検証

IMPが提唱する9つのインパクトリスクのうち主に4つを評価

- Execution risk
- Efficiency risk
- External risk
- Evidence risk

(出所) Impact Management Program "Five dimensions of Impact"を参考にEEIが作成

© 2025 Energy & Environment Investment, Inc.

4-3. インパクトの定量評価:環境・社会課題の特定とインパクトKPIの設定

定量評価

投資先の本業の成長を通じた環境・社会的課題解決への意志と戦略を投資時に評価し、投資先が創出する「インパクト」を定量的に測定します。また、グロース時において創出が期待されるインパクトの目標として、「期待インパクト」を設定し、年に1回進捗をモニタリングしています。

インパクトKPIの設定とインパクトマネジメント

投資時にインパクトKPIを設定し、成長ステージに応じて事業成長とインパクトの創出を支援します。

- 社会的課題解決策の具体的な内容の確認
- SDGs等を参照し環境・社会課題のカテゴリーを把握
- インパクト創出と成長シナリオの策定
- インパクトKPI・期待値の設定
- 測定、モニタリング、事業成長に合わせた改善

EEI4号・5号ファンドの投資先が扱う主な課題

インパクト創出拡大イメージ

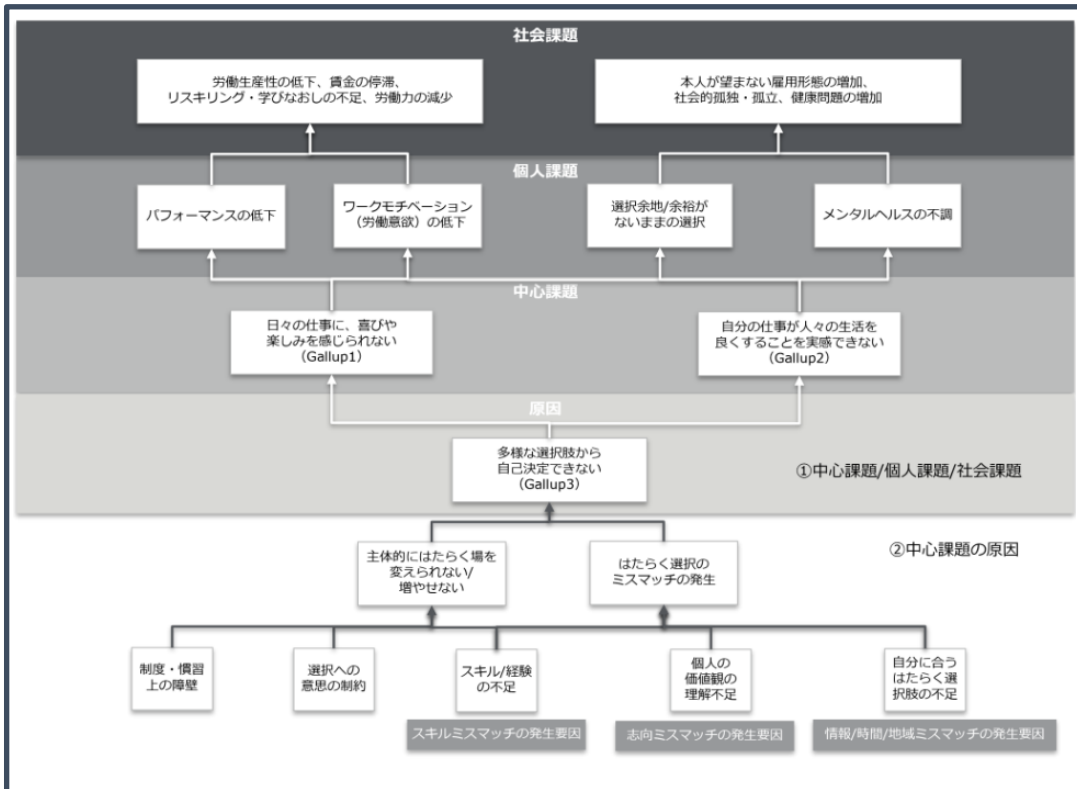
インパクトマネジメントを行い、インパクト企業であることはより広い投資家の関心を集めると期待されています。

インパクトレポートの作成から発行までのプロセスを構築

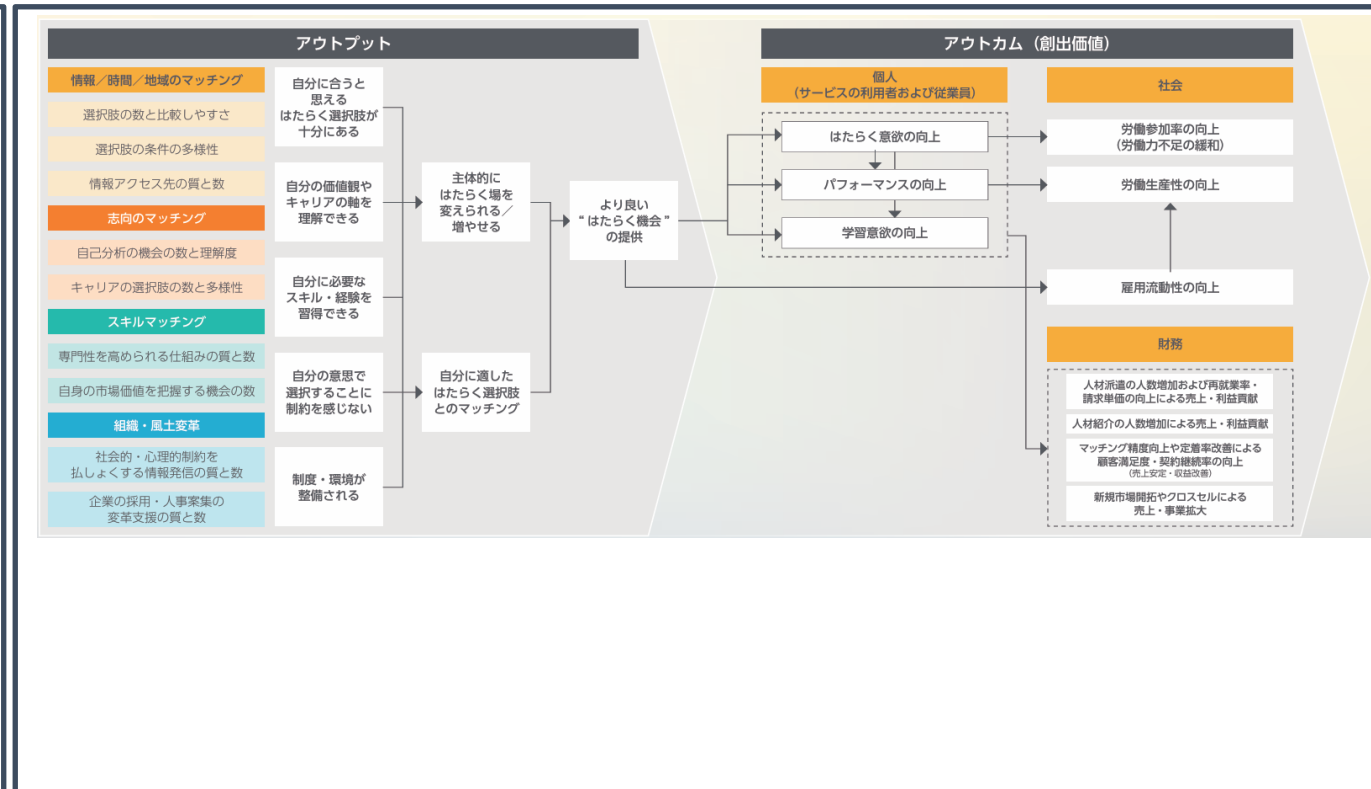
本取り組みを通じて獲得した実施成果を金融機関や機関投資家・ファンドに展開し、インパクトに基づく意思決定の支援や企業価値向上に貢献

成果物

パーソルHDの課題体系図



パーソルHDが創出する社会価値・財務価値

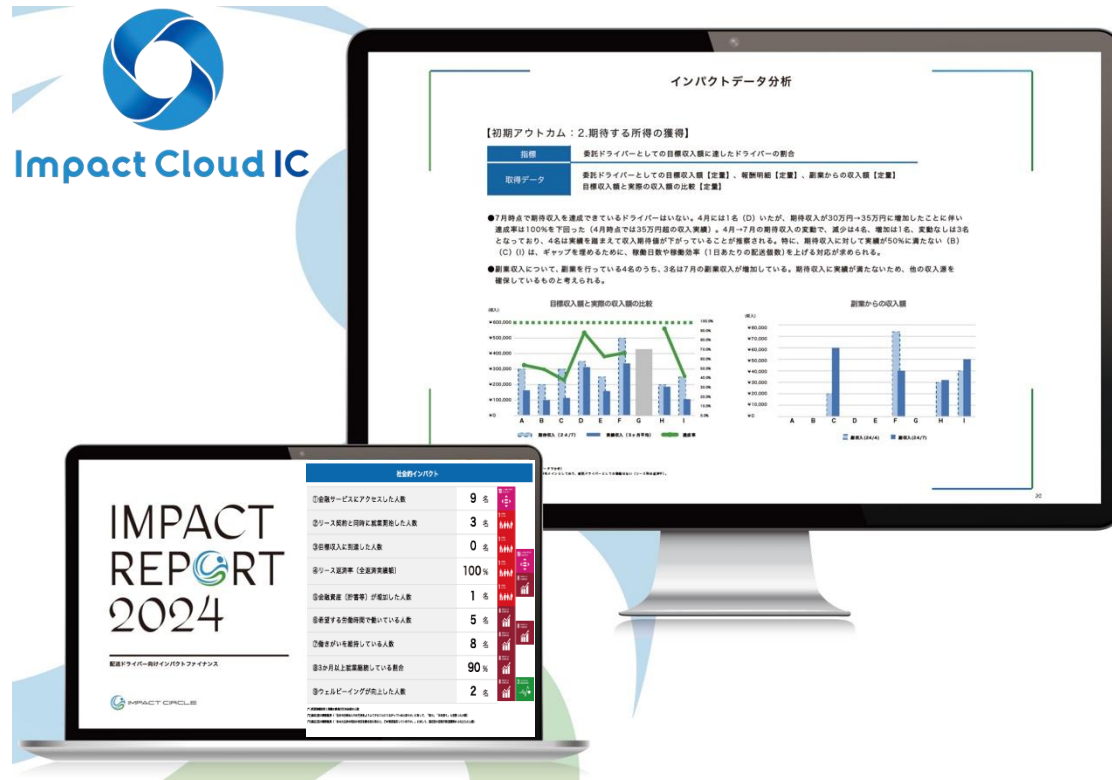


インパクトサークルが進めるDX

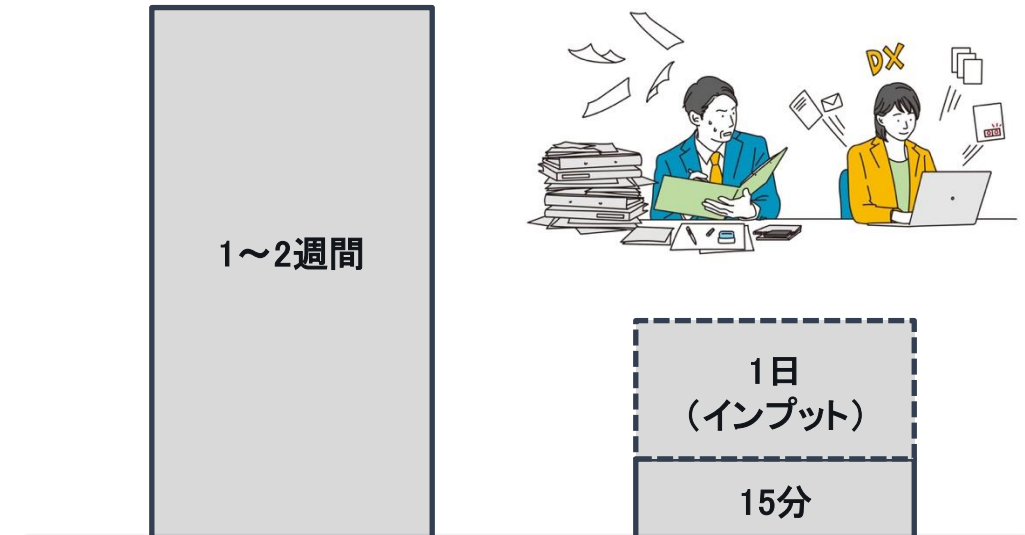


インパクト投資や事業活動における、インパクト評価・マネジメント・レポートの自動化

- ・インパクト可視化メソッドを搭載したDXシステム
- ・当社内でのDXにより、無理のない価格でのサービス提供を行うとともに、外部提供を開始



DX効果



ロジックモデル
インパクト指標設計
をSaaSなしで
実施する場合

SaaS利用で実施する場合
※ただしインプット情報の
収集、成形は1日程度

機能紹介（抜粋）

ロジックモデル生成

IMPACT CIRCLE

完全ロジックモデルが生成されました
すべての層（活動、アウトプット、短期・中長期・最終アウトカム）を含む完全版のロジックモデルが生成されました。必要に応じて編集し、保存してください。

ユーザー名 お問い合わせ

ロジックモデル作成 > 完全ロジックモデル

ロジックモデル生成

インパクトレポートを作成するために必要なロジックモデルを作成します。

完全ロジックモデル
直接編集が可能です（編集内容を保存したい場合は、「変更を保存」ボタンを押して保存してください）

アウトカム最適化 戻る 保存

モデル	仮説	エビデンス	特徴
生成されたロジックモデル	インパクトデータの収集と評価基準の明確化が、データの精度と評価の信頼性を向上させ、最終的にインパクト測定・評価の標準化と可視化を促進す	データの精度と評価の信頼性が向上することで、意思決定の質が向上し、組織の透明性が高まるという研究結果がある。また、新しいアクティビティの	このロジックモデルは、データの精度と評価の信頼性を特に重視しており、これが組織の透明性と意思決定の質に与える影響を強調している。

- ・ 社会課題、アウトカム（初期/中長期）を特定
- ・ オープンデータ + 独自ノウハウのデータベースを参照
- ・ エビデンスの出所明示（ロジックモデルの対外説明力、根拠を明示）
- ・ 5 Dimensions分析のフレームワークを活用

インパクト指標設定

IMPACT CIRCLE

ユーザー名 お問い合わせ

ロジックモデル作成 > 完全ロジックモデル > インパクト指標

インパクト指標

直接編集が可能です。

選択された社会課題
バス経営やESG活動の成果測定の困難さ

選択された目指すべき姿
インパクト測定・評価の標準化と可視化の促進

項目	指標	データ	関連するSDGs	関連するIRIS+Primary Metrics
1. 配達員の生活の質向上	配達員の平均月収の増加率	配達員の月収データを年次で比較	1, 8	1. PI9409: 受益者の所得変化率
	配達員の健康状態の自己評価	年次健康調査による自己評価スコア	3	1. OI2496: 健康状態の自己評価
2. 配達員の職業満足度野向上	職業満足度スコア	年次アンケートによる職業満足度スコア	8	1. OI5614: 雇用満足度
3. 配達員の離職率の減少	年間離職率	プラットフォームの登録配達員の離職数と総数の比較	8	1. PI5476: 離職率
4. 配達員の社会的地位の向上	配達員の社会的認知度スコア	一般市民を対象とした年次調査による認知度スコア	10	1. OI6912: 社会的認知度
5. バイク購入・維持費の負担軽減	バイク購入・維持費の平均削減率	配達員のバイク関連費用の年次比較	1, 8	1. PI7162: コスト削減率
6. 配達員の安全意識の向上	安全意識向上プログラムの参加率	プログラム参加者数と総配達員数の比較	3	1. PI9876: 安全意識向上プログラム参加率

インパクトデータの設定に進む インパクトデータの設定をせずに進む

数千にも上るインパクト指標データベースを保有し、適切な指標を自動でリコメンド

機能紹介（抜粋）

データマネジメント

IMPACT CIRCLE

ユーザー名 お問い合わせ

ロジックモデル作成 > 完全ロジックモデル > インパクト指標 > インパクトデータマネジメント

インパクトデータマネジメント

20250101_再生エネルギー普及データ.csv (7行 x 32列) 変更 グラフを表示

検索 1-100 / 300

タイムスタンプ	フリガナ 名前	年齢	性別	メールアドレス	現在、フードデリバリーのバイク配達 がメインのお仕事（本職）ですか？	現在（バイク配達時）の1か月の平均 的な収入はいくらですか？	バイク配達業務における目標とする1 か月の収入はいくらですか？	見る
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思
2025/1/1 10:00	タナカ イチロウ 田中一郎	30	男性	sample@example.com	はい	〇〇万円	△△万円	思

インパクト投資のポートフォリオマネジメント。
ファンド毎、支店毎のインパクトパフォーマンスを管理。

インパクトレポート管理

IMPACT CIRCLE

ユーザー名 お問い合わせ

レポート管理

レポート名、作成者名など

一括操作 出力 削除 1-100 / 300

レポートID	レポート名	本店/支店名	公開設定	公開レベル	公開期限	作成者ID	作成者名	作成日時	
<input type="checkbox"/>	R0001	再生エネルギー普及デー…	東京本社	非公開	招待者限定	2025/01/01	IV0218	山田 太郎	2025-01-01 12:0
<input checked="" type="checkbox"/>	R0002	再生エネルギー普及デー…	大阪支社	公開	全員参加	2025/02/01	IV0219	佐藤 花子	2025-02-01 14:0
<input checked="" type="checkbox"/>	R0003	再生エネルギー普及デー…	名古屋支社	非公開	招待者限定	2025/03/01	IV0220	加藤 直人	2025-03-01 11:0
<input type="checkbox"/>	R0004	再生エネルギー普及デー…	福岡支社	公開	全員参加	2025/04/01	IV0221	山本 健太	2025-04-01 10:0
<input type="checkbox"/>	R0005	再生エネルギー普及デー…	札幌支社	非公開	招待者限定	2025/05/01	IV0222	藤田 勇気	2025-05-01 13:0
<input type="checkbox"/>	R0006	再生エネルギー普及デー…	京都支社	公開	全員参加	2025/06/01	IV0223	高橋 光一	2025-06-01 09:0
<input type="checkbox"/>	R0007	再生エネルギー普及デー…	神戸支社	非公開	招待者限定	2025/07/01	IV0224	岡田 智也	2025-07-01 15:0
<input type="checkbox"/>	R0008	再生エネルギー普及デー…	横浜支社	公開	全員参加	2025/08/01	IV0225	山崎 正人	2025-08-01 16:0
<input type="checkbox"/>	R0009	再生エネルギー普及デー…	仙台支社	非公開	招待者限定	2025/09/01	IV0226	村上 拓也	2025-09-01 08:0
<input type="checkbox"/>	R0010	再生エネルギー普及デー…	広島支社	公開	全員参加	2025/10/01	IV0227	松田 一郎	2025-10-01 17:0
<input type="checkbox"/>	R0011	再生エネルギー普及デー…	千葉支社	非公開	招待者限定	2025/11/01	IV0228	高木 朋子	2025-11-01 19:0
<input type="checkbox"/>	R0012	再生エネルギー普及デー…	沖縄支社	公開	全員参加	2025/12/01	IV0229	西村 明	2025-12-01 20:0
<input type="checkbox"/>	R0013	再生エネルギー普及デー…	東京本社	非公開	招待者限定	2026/01/01	IV0230	渡辺 雄大	2026-01-01 12:0
<input type="checkbox"/>	R0014	再生エネルギー普及デー…	大阪支社	公開	全員参加	2026/02/01	IV0231	池田 裕子	2026-02-01 14:0

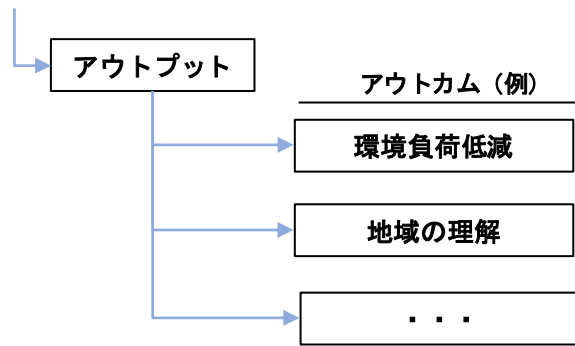
アセットオーナー、LP投資家、個人投資家等の対象毎、
プライベートマーケット、上場市場等のアセットクラス毎に
適切なインパクトレポートを発行・管理

活用イメージ (例)

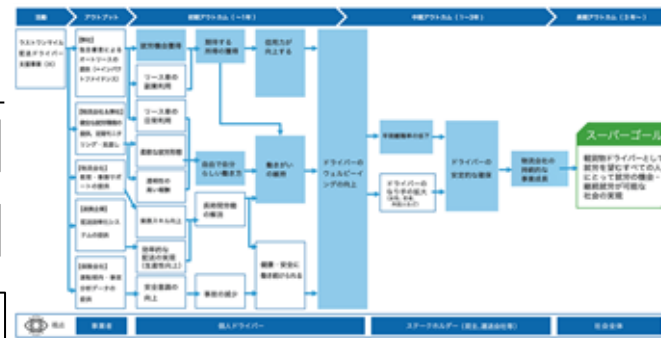
投資先・ファンドのインパクト設計

事業の創出するインパクト（非財務価値含む）をアクティビティ→アウトプット→アウトカムという順序でセオリー策定

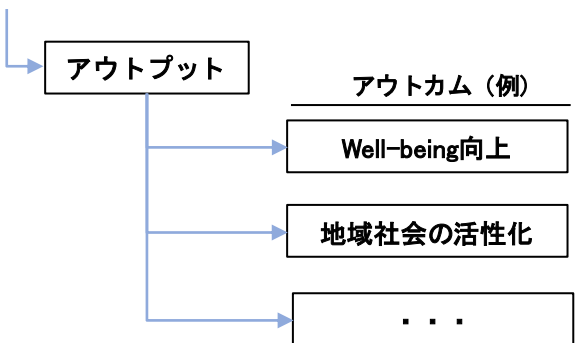
再生可能エネルギー事業の取組み



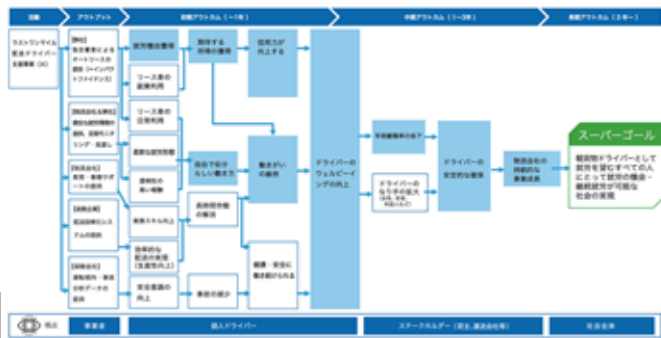
<アウトプットイメージ>



人材開発の取組み



<アウトプットイメージ>



貨幣価値換算

事業の創出する社会的価値（インパクト/非財務価値）を、貨幣価値換算。対象となるステークホルダーへの調査で得られたデータ等をもとに、事業がもたらす年便益を算出。また、複数あるアウトカム別に、限界支払意思額も算出。

<アウトプットイメージ>

〇〇事業の▲▲の取組みがもたらす年便益：**●●億円**

(従業員一人当たり平均：5,000円)

<アウトカム別の支払意思額>

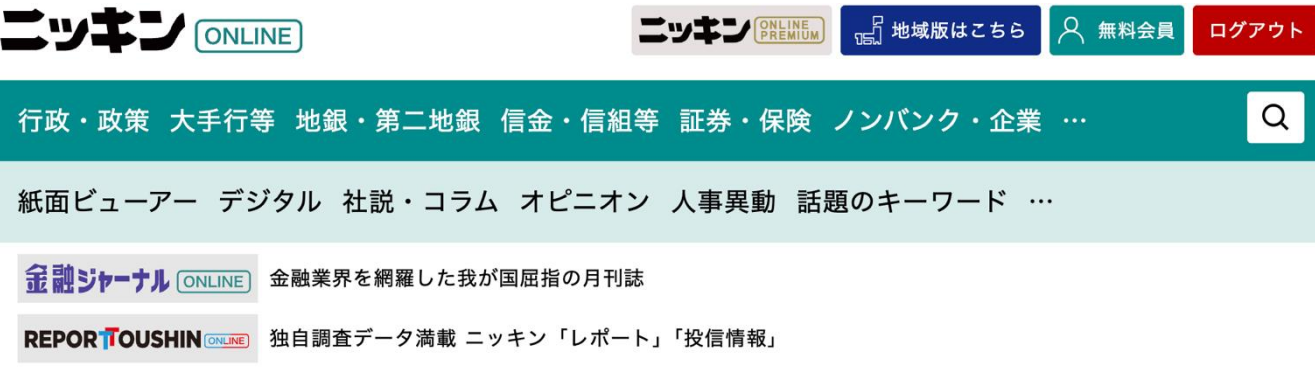
地域貢献	ブランド	
2,000円	1,000円	2,000円

インパクトストーリーを使ったコミュニケーション (ストーリーテリング)

アセットオーナー向け
インパクトパフォーマンス説明

個人投資家への
ファンド訴求

イントラネット



ニッペン ONLINE

ニッペン ONLINE PREMIUM 地域版はこちら 無料会員 ログアウト


行政・政策 大手行等 地銀・第二地銀 信金・信組等 証券・保険 ノンバンク・企業 …

紙面ビューアー デジタル 社説・コラム オピニオン 人事異動 話題のキーワード …

金融ジャーナル ONLINE 金融業界を網羅した我が国屈指の月刊誌

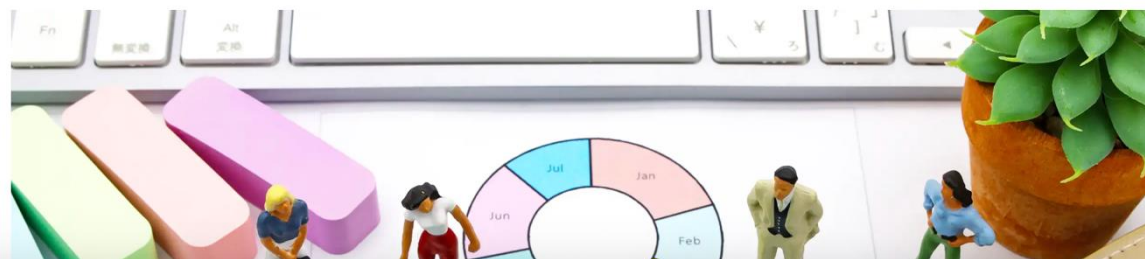
REPORT TOSHIN ONLINE 独自調査データ満載 ニッペン「レポート」「投信情報」

地銀、PIF関連業務を効率化 検討項目の自動生成など

2025.08.20 04:50 

AI +フォローする システム +フォローする PIF +フォローする

 保存する



地方銀行で、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）の業務効率化を模索する動きが出てきている。インパクト・ファイナンスの実績が豊富なスタートアップの知見を活用する。PIF実行に必要なインパクトの可視化のための作業を、人工知能（AI）による自動生成機能などを用いて簡素化する。PIFは専門人材の確保が難しく、人的リソースの制約を補う狙いがある。

スタートアップのインパクトサークル（東京都）は7月、「インパクト可視化・マネジメント SaaS」の無料提供を始めた。複数の大手地銀が、実証実験を経て導入を検討している。実証実験を通じてシステムの改良を進めており、本格提供は今秋を予定。

特徴は、取引企業が事業を通じて解決を目指す社会課題の候補や、「ロジックモデル」の構築などを自動生成できること。ロジックモデルとは、事業が誰にどのような影響をもたらし、結果として社会全体がどう変化していくかを論理的に示したものだ。

同社はシステムと併せて、担当者によるコンサルティング機能も提供する。銀行の業務負荷の軽減に加え、インパクト評価の高度化も支援していく。

国内では、各企業の事業が社会に与える影響を意識した経営が広がっており、銀行に対しても取引先からPIFのニーズが高まっている。その一方で、PIFは業務の専門性が高く属人的になりがちのため、人材育成が進みにくく、十分な業務体制を築くのが難しい側面がある。

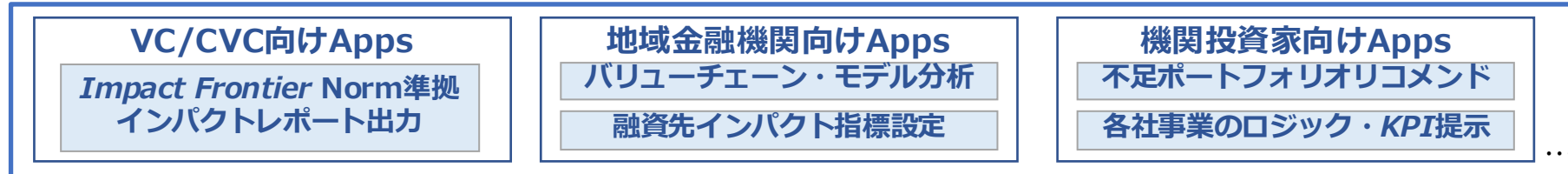
こうした状況を踏まえ、同社は8月から地域銀行や信用金庫などを対象に新たな支援策も始めた。金融機関や取引先によるPIFの取り組みを取材し、動画制作などを通じて情報発信をサポートする。PIF活用による

Impact Cloud ICの提供状況と今後

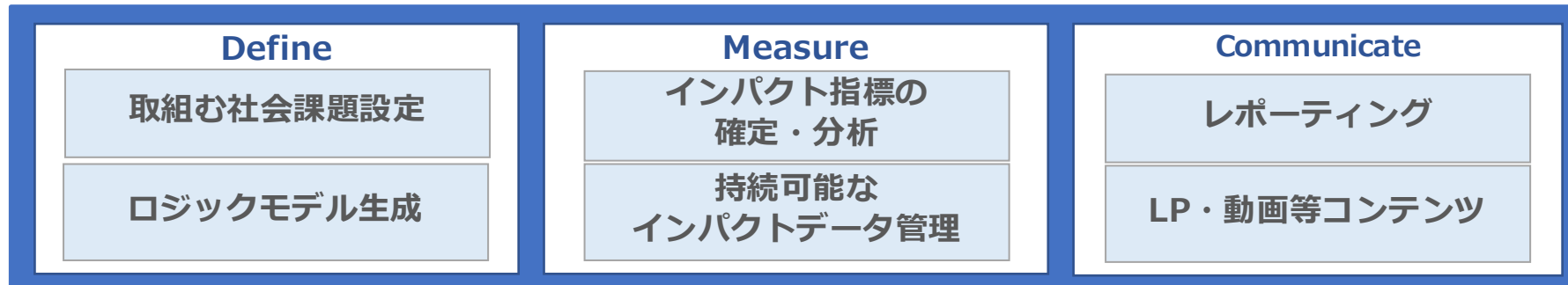
今後の開発方針

1. ターゲットセグメントでの機能深化

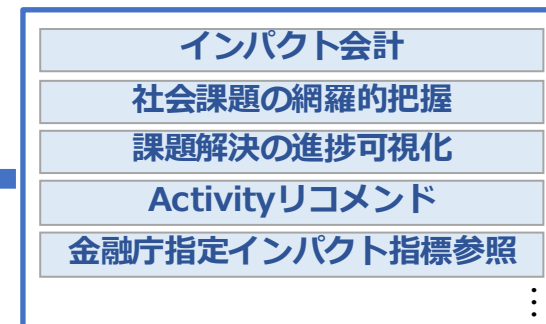
顧客層ごとに求められる基準や規範に準拠し、業界別の特化機能を追加



基本機能群



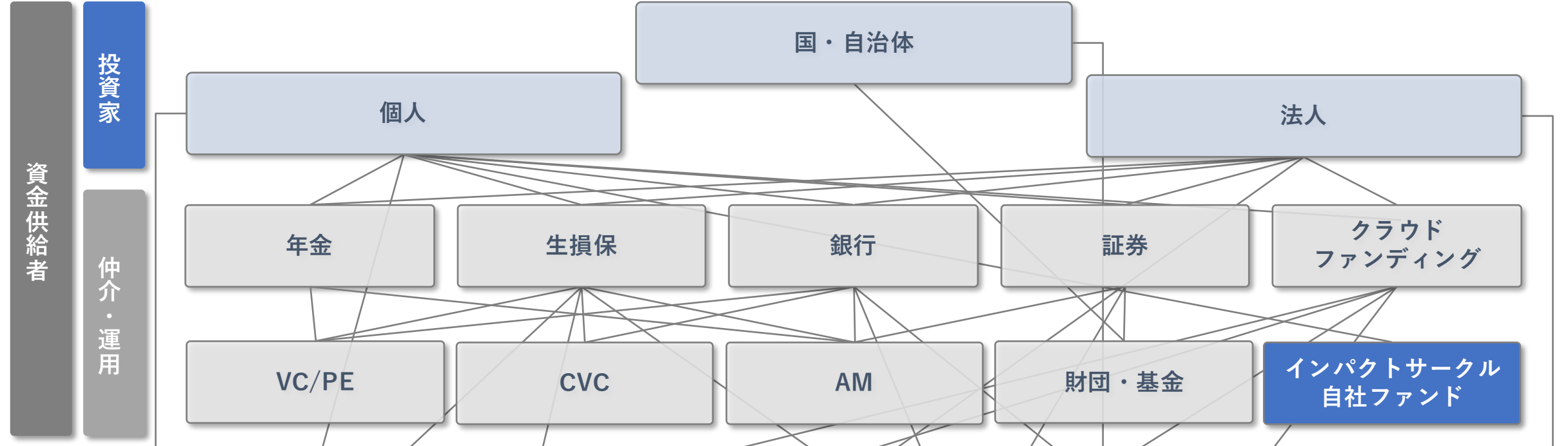
2. 提供価値軸での機能深化



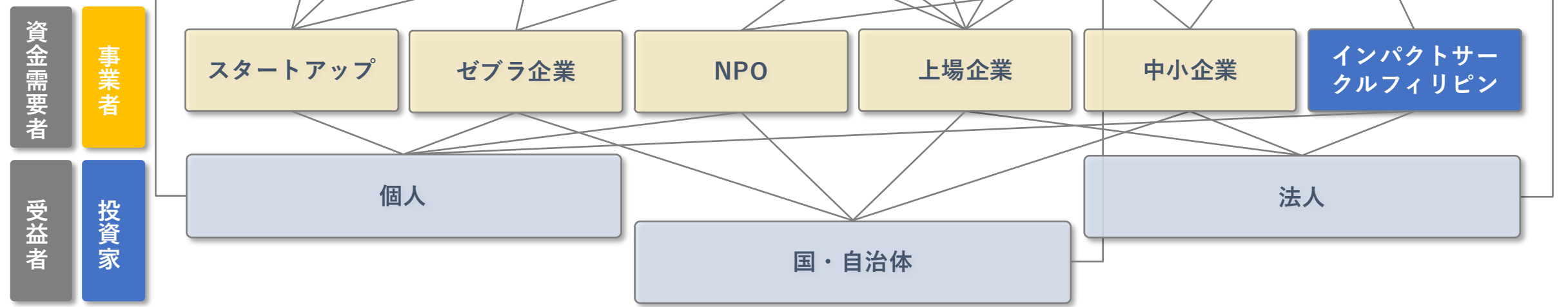
マネタイズ方針

- **基本方針**
 - 業務プロセス効率化を中心としたSaaS価値提供
- **料金設計**
 - 基本料金は極小化し、広く普及を促進
 - 特定機能をオプション化し、追加課金で収益化
- **位置づけ**
 - SaaSはあくまで「プラットフォーム構想に向けたエントリーツール」
 - 利用者数拡大を優先し、将来のネットワーク効果に備える

アプローチ | インパクト投資プラットフォーム



 **IMPACT CIRCLE** インパクト可視化により、インパクト投資を“つなぐ”プラットフォームを構築



(事業活動の) インパクト可視化により

ICが提供するサービス



事業会社向け
インパクト可視化サービス
(コンサル・BPO・DX)

(投資者の) 価値としてインパクトが認識され



資金供給者向け
インパクト可視化サービス
(コンサル・BPO・DX)

(投融資により) 資金が循環する仕組みを創る



・ファイナンスサービス
・プラットフォーム



IMPACT CIRCLE

